

平成 27 年 7 月吉日

保険薬局の皆様

済生会横浜市東部病院
医療連携センター長 長島 敦
薬剤部 課長 菅野 浩

手術や出血を伴う処置を行う患者さんの休薬について(お願い)

酷暑の候、ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は当院の運営につきまして、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、手術や出血を伴う処置を行う患者さんには、出血リスクを抑えるためにお薬や健康食品の服用について一定期間の中止をお願いしておりますが、複数の医療機関からお薬を処方されている患者さんについて、処方内容を確認しきれない状況が発生しております。

そこで当院では、より安全に治療を受けていただくために、対象の患者さんに対し、「術前休薬のご案内(手術または処置を受ける方へ)」(別紙)をお渡しすることに致しました。

つきましては、かかりつけ薬局の先生方に以下の点についてご協力いただきたくお願い申し上げます。

かかりつけ薬局の先生にお願いしたい内容

1	「 <u>術前休薬のご案内</u> 」を持参した患者さんが、リストに含まれているお薬を飲んでいるかをご確認ください。
2	リスト内のお薬を飲んでいる場合、東部病院から休薬の指示が出ているかどうか、患者さんにご確認ください。
3	もし、 <u>休薬の指示が出ていない場合</u> は、お手数をおかけいたしますが当院の各科外来へその旨をご連絡くださいますようお願い致します。

※患者さんをご紹介いただく際は、お薬手帳をご持参くださるよう、患者さんにいま一度 お伝えいただけましたら幸いです。

手術または処置を受ける方へ

___月___日に当院にて（手術・処置）を行います。その際、出血リスクを抑えるために下記のお薬や健康食品を服用している場合は一定の期間服用を中止する必要があります。最近では後発医薬品（ジェネリック医薬品）の普及により、下記のお薬と名前が異なっても主成分が同じである場合がありますので、当院以外の医療機関からお薬をもらっている場合は必ず主治医へお申し出ください。

かかりつけ医・薬局にこの紙の裏面を見せて確認してもらってください。

	お薬の代表的な名前	必要な休薬期間	中止日
<input type="checkbox"/>	バイアスピリン、バファリン（アスピリン）、タケルダ、 エパデールS（イコサペント酸エチル）、ロトリガ EPA あるいは DHA を含む健康食品	7~10日	
<input type="checkbox"/>	パナルジン（チクロピジン）	10~14日	
<input type="checkbox"/>	ワーファリン（ワルファリン）	4~5日	
<input type="checkbox"/>	プラザキサ	1~4日	
<input type="checkbox"/>	プラビックス（クロピドグレル）、コンプラビン	7~14日	
<input type="checkbox"/>	エフィエント	14日	
<input type="checkbox"/>	ペルサンチン、アンギナール（ジピリダモール）、 プレタール（シロスタゾール）	2日	
<input type="checkbox"/>	コメリアン（ジラゼブ）	1~3日	
<input type="checkbox"/>	イグザレルト、オパルモン（リマプロスト）、 ドルナー、プロサイリン（ベラプロスト）、 アンプラーグ（サルボグレラート）、リクシアナ	1日	
<input type="checkbox"/>	エリキュース	1~2日	
<input type="checkbox"/>	エビスタ、ビビアント	3日	
<input type="checkbox"/>	オーソ、ルナベル、アンジュ、マーベロン、ヤーズ	28日	
<input type="checkbox"/>	ロコルナール	2~3日	

※服用の中止により、手足がしびれたり力が入らない・ろれつが回らない・言葉を出しにくいなど、いつもとは違う症状が現れた際は、当院まで速やかにご連絡ください。

済生会横浜市東部病院 電話番号 045-576-3000(代)

かかりつけ医院、かかりつけ薬局の先生へ

今後手術・出血を予定しています。薬歴をご確認のうえ、下表の医薬品を服用している場合は休薬の指示が出されているか患者さんにご確認を頂きたく、ご協力をお願いしたいと存じます。もし指示が出されていない場合は、恐れ入りますが、当院の【 外来】までご連絡頂けましたら幸いです。

済生会横浜市東部病院 連絡先 045-576-3000 (代表)

抗血小板薬・抗凝固薬等の術前休薬一覧

	一般名(成分名)	主な商品名	休薬期間									
抗血小板薬	アスピリン	バイアスピリン バファリンA81、タケルダ	7~10日									
	チクロピジン	パナルジン	10~14日									
	シロスタゾール	ブレタール	2日									
	クロピドグレル	ブラビックス コンプラビン(アスピリンも含有)	7~14日									
	プラスグレル	エフィエント	14日									
	イコサペント酸エチル	エパデール、ソルミラン ロトリガ	7~10日									
	サルボグレラート	アンブラーグ	1日									
	ベラプロスト	プロサイリン ドルナー、ケアロード	1日									
抗凝固薬	ワルファリン	ワーファリン	4~5日 <small>ペースメーカー植え込み等の小手術は先の日数より減量、大手術の場合は5日前に中止。PT40%以下ならケイツー30~50mgを継続に静注</small>									
	ダビガトラン	ブラザキサ	<table border="1"> <tr> <th>Cr</th> <th>出血リスク(standard)</th> <th>出血リスク^{※1}(high)</th> </tr> <tr> <td>≥50</td> <td>1日</td> <td>2~4日</td> </tr> <tr> <td><50</td> <td>2日</td> <td>4日</td> </tr> </table>	Cr	出血リスク(standard)	出血リスク ^{※1} (high)	≥50	1日	2~4日	<50	2日	4日
	Cr	出血リスク(standard)	出血リスク ^{※1} (high)									
	≥50	1日	2~4日									
	<50	2日	4日									
リバロキサバン	イグザレルト	1日										
アピキサバン	エリキュース	<table border="1"> <tr> <th>Cr</th> <th>出血低リスク^{※2}</th> <th>出血高リスク^{※3}</th> </tr> <tr> <td>≥30</td> <td>≥1日</td> <td rowspan="2">≥2日</td> </tr> <tr> <td>15~30</td> <td>≥36時間</td> </tr> </table>	Cr	出血低リスク ^{※2}	出血高リスク ^{※3}	≥30	≥1日	≥2日	15~30	≥36時間		
Cr	出血低リスク ^{※2}	出血高リスク ^{※3}										
≥30	≥1日	≥2日										
15~30	≥36時間											
エドキサバン	リクシアナ	1日										
抗血小板薬	リマプロスト	オバルモン プロレナール	1日									
冠血管拡張薬	ジピリダモール	ベルサンチン アンギナール	2日									
	ジラゼブ	コメリアンコーワ	1~3日									
	トラピジル	ロコルナール	2~3日									

(2014年12月25日現在)

(特記事項)

- ※1 出血リスク(High): 完全な止血機能を要する大手術(例: 心臓外科手術、脳外科手術、腹部手術、重要臓器に関連する手術)、腰椎麻酔など。また、高齢、合併症、抗血小板剤の併用など出血リスクの高い患者の手術。
- ※2 出血低リスク: 内視鏡的生検、前立腺・膀胱の生検、上室性頻脈に対する電気生理学的検査またはカテーテルアブレーション(単回経中隔穿刺による左側アブレーションを含む)、血管造影、ペースメーカー・ICD植え込み術(うっ血性心不全のような複雑な解剖学的な状態がない場合)
- ※3 出血高リスク: 左側の複雑なアブレーション(肺静脈隔離術、心室頻脈)、脊髄麻酔、硬膜外麻酔、腰椎穿刺(診断目的)、胸部手術、腹部手術、整形外科の大手術、肝生検、経尿道的前立腺切除術、腎生検

【注意事項】

- ◆一般名は簡略化して表記しています。
- ◆上記の休薬期間は当院における目安ですので、患者個々に対して適切な対応をお願い致します。
- ◆多くの後発品が販売されています。そのため全ての後発品の商品名は記載してありません。他の医療機関の処方薬等、詳細が不明な薬剤がある場合は薬剤部にお問合せください。